

LDの生徒に対するICT支援

大谷中学・高等学校

NPO法人 支援機器普及促進協会

理事長 高松 崇

自己紹介

主な活動と経歴

●本年度

京都市教育委員会 総合育成支援課 ICT専門主事

京都府 特別支援教育京都府専門家チーム（宇治支援学校SSC）外部専門家

京都府立向日が丘支援学校 相談支援センター アドバイザー

滋賀県教育委員会 特別支援教育ICT活用PJ トータルアドバイザー

長岡京市教育委員会 社会教育委員

NPO法人 支援機器普及促進協会 理事長

(株)アットスクール ICTスーパーバイザー

放課後ディサービス・フリースクール アドバイザー



●昨年度以前

京都市 呉竹総合支援学校・東総合支援学校 特別非常勤講師

京都市 携帯電話市民インストラクター

京都市 ICT活用支援員（総合支援学校ICTコーディネーター）

京都市 総合育成支援員（発達障害児支援）

京都市 精神障害者授産施設 京都市朱雀工房 統括職業生活支援員

京都市 地域若者サポート（引きこもり支援）

京都府教育委員会 社会教育委員

中小企業基盤整備機構 経営改善アドバイザー





18テトラソミ

140,000人に一人という非常に

140,000人に一人という非常に出生率の低い染色体異常
(18番染色体が4本ある障害です)の我が子と同じ障害を持つ方々との情報交換の場になってほしいと思いつくりました



 ブログトップ

記事一覧

 画像一覧

 動画一覧

このブログを検索する



Shinzi Katoh

● プロフィール



ニックネーム: nemis18

性別：たかちゃん

自己紹介:

10. 是年九月，文宗幸五台山，帝御清凉寺，帝御清凉寺，帝御清凉寺。

次ページ



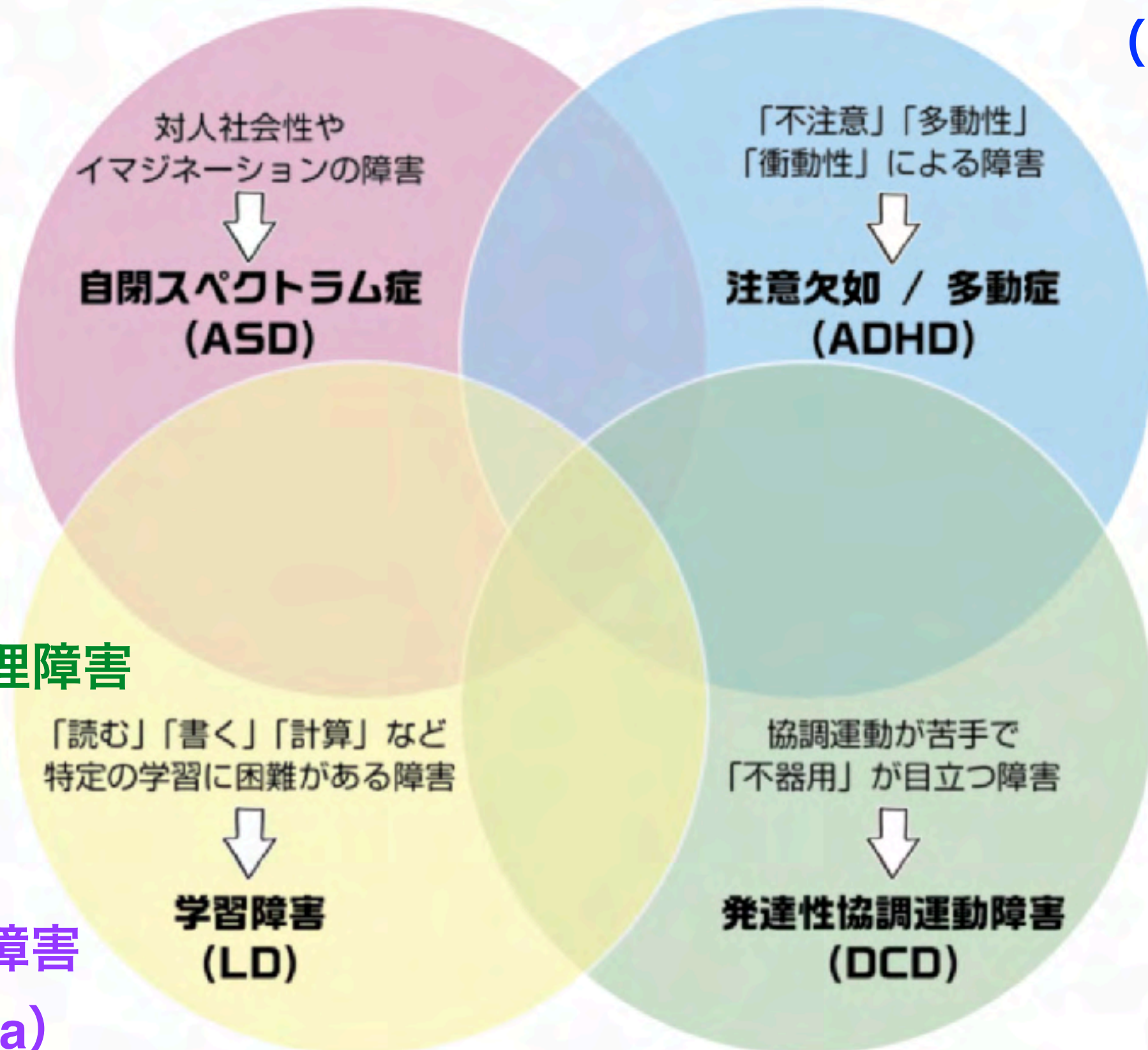
A birthday cake with white frosting on a white plate. Three lit candles (pink, blue, and teal) are on top. A chocolate plaque with Japanese text and gold decorations is placed on the cake. The scene is dimly lit with the candles providing the main light source.

瞭君 13歳のHappy Birthday!!



敏感・繊細
(HSC)

反抗挑戦性障害
(ODD)



聴覚情報処理障害
(APD)

読み書き障害
(dyslexia)

みんな遅かれ早かれ、出来なくなりますよ！

出来たほうが良いに決まっています でも出来るようになりますか？

年をとると...

見えなくなる（読めなくなる

→ルーペ・拡大鏡

聞こえにくくなる

→補聴器・文字

覚えられなくなる（忘れやすい

→メモ・リマインダー

歩きにくくなる（歩けなくない

→杖・車椅子・車

手が震える（細かい作業が困難

→誰かにやってもらう

書くことが困難になる

→キーボード・音声

食べにくくなる

話しにくくなる

代替手段を知っているから自己解決
出来るんですよ！！

...

代替手段が必要になるんです！！

そのひとつがICTの活用です

児童生徒は出来なくて困っているんです。

Chapter 1

子どもたちの困りを理解

漢字習得につながらない指導



Rotary

第24回 発達障害理解のための基礎と実践講座

発達障害を抱える子どもの社会的自立

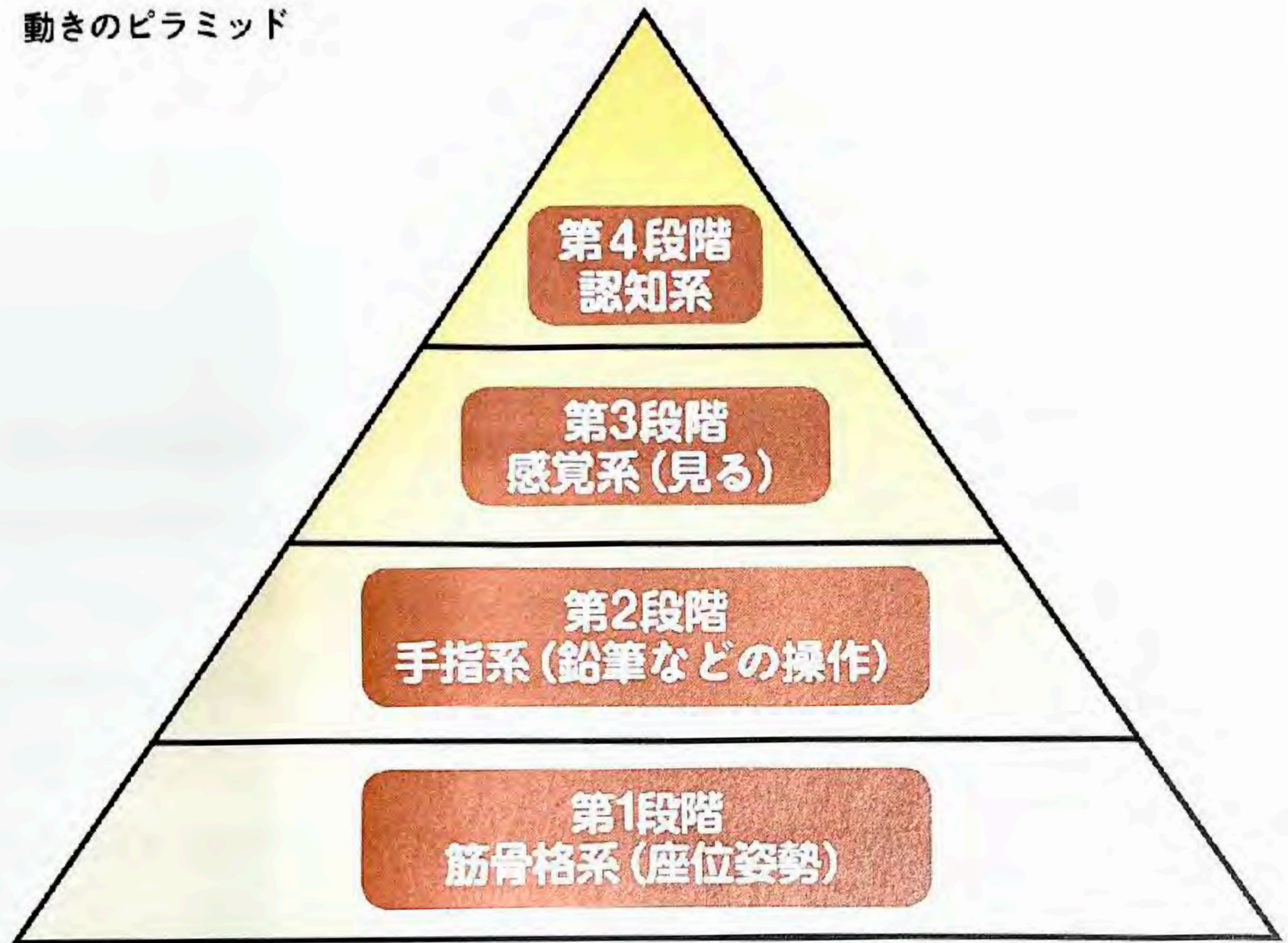
「読み書きが苦手な子どもの
基礎理解と具体的対応」

●講師●
竹田 実一 氏

人間教育大学名誉教授 人間福祉学研究所長



動きのピラミッド



Chapter 2

文字の読み書きって
出来たほうが便利！！
出来なくても大丈夫！！



✗ ツールを平等

○ 学びを平等

⇐ Next GIGA

基礎的環境整備

支援者の負荷が
増えると（頑張れば）



子どもたちの負荷は
減る（楽になる）



設備のUD ⇒



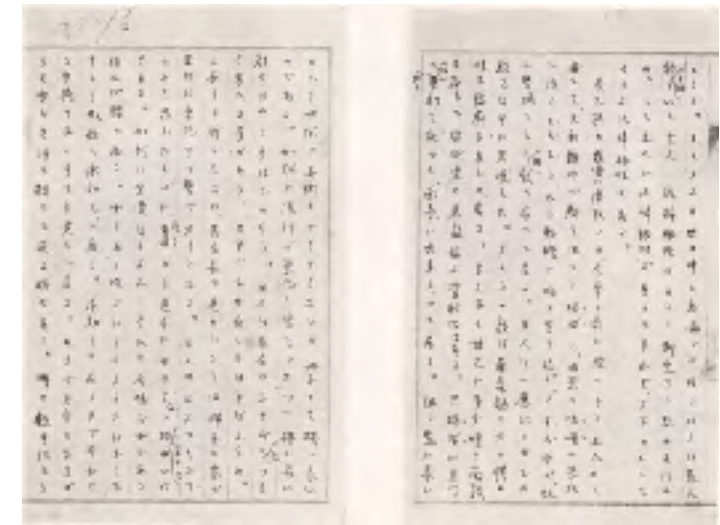
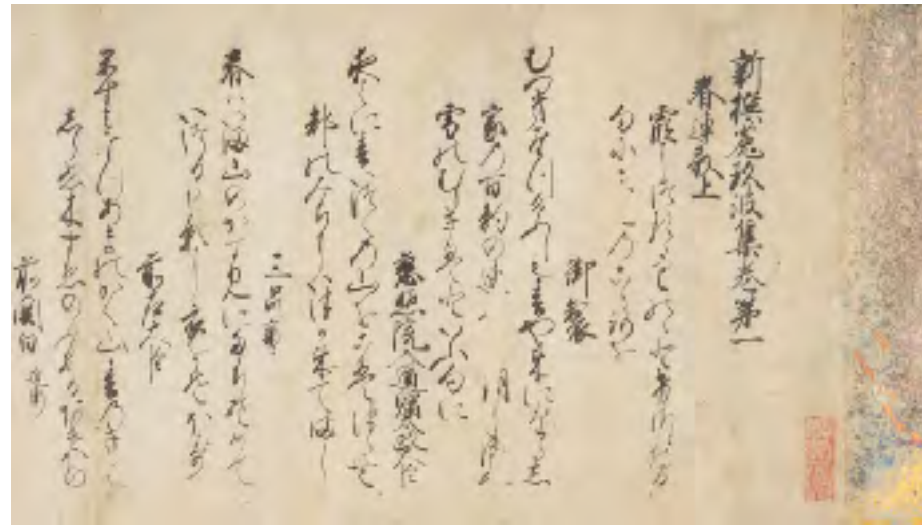
学び方のUD

Win-Win

文字の必要性

ICT機器の無い時代（紀元前～約2000年まで）

ユビキタス（時間と場所を超えて想いを伝える重要なツール）



Society5.0時代

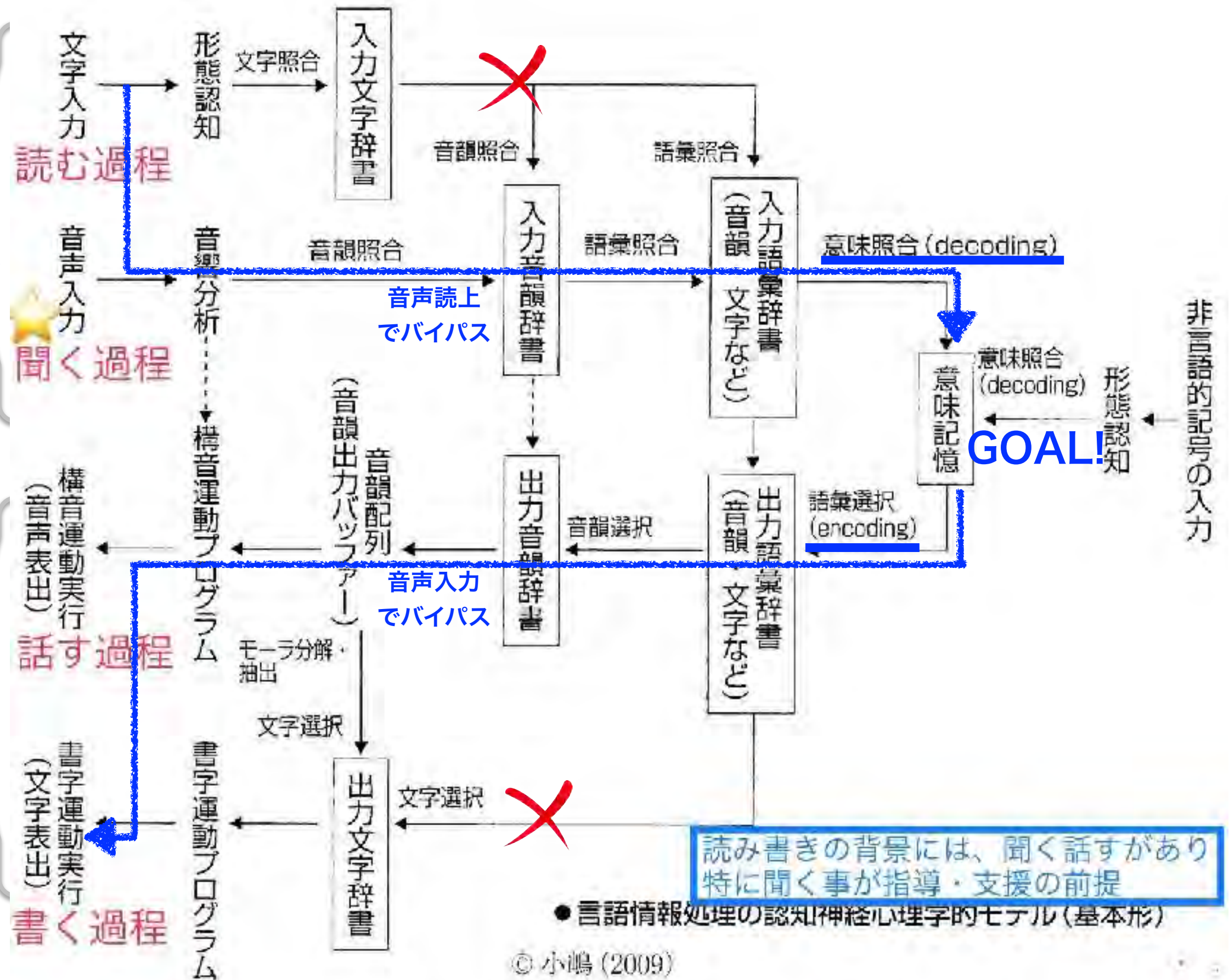
マルチメディア（動画・画像・音声・・・）



読み書きが苦手でも学習はできる

Input
する手段

Output
する手段



習得できる年齢はかなり違う

読み書きが出来なくても、音声入力・音声読上でも同じ

情報の入手 (input)

聞く (聴覚)

見る・読む (視覚)

情報の出力 (output)

話す (聴覚)

見せる・書く (視覚)

Chapter 3

簡単アセスメント

1. 読みの困難さ:

- 文章を読むのに時間がかかる、または読み飛ばしてしまう。
- 文字を一つ一つ拾って読む（逐次読み）。
- 語句や文節の途中で区切ってしまう。
- 読んでいる箇所を指で押さえながら読まない、どこを読んでいるか分からなくなる。
- 文章を読んだ後に内容を理解するのが難しい。
- 音読よりも黙読の方が苦手である
- 代読すると明らかに理解度が違う

2. 書きの困難さ:

- 鏡文字を書いてしまう。
- 似た形の文字（例: 「ね」と「わ」、「め」と「ぬ」）を間違える。
- 漢字を書くのに時間がかかる。
- 文の途中で句読点や助詞を正しく使えない。
- 文字の大きさがバラバラで、線やマス目から大きくはみ出てしまう。
- 口述でこたえたと明らかに正解率が違う

3. その他の困難さ:

- 単語を覚えるのが苦手。
- 話すことと書くことの間にはずれがある（例: 話す時はスムーズだが、書くと文章がまとまらない）。
- 周囲の人が話している内容についていけないことがある。
- 本を読むとすぐに疲れてしまう（易疲労性）。
- 単純なリズムで拍手するのが難しい。
- 電卓を使うと正解率が違う

4. 音韻処理能力の困難さ:

- 文字と音を結びつけるのが難しい（例: 「あ」を「a」と認識するのが難しい）。
- 単語を構成する音を認識するのが難しい。
- 音を記憶するのが苦手。

Chapter 4

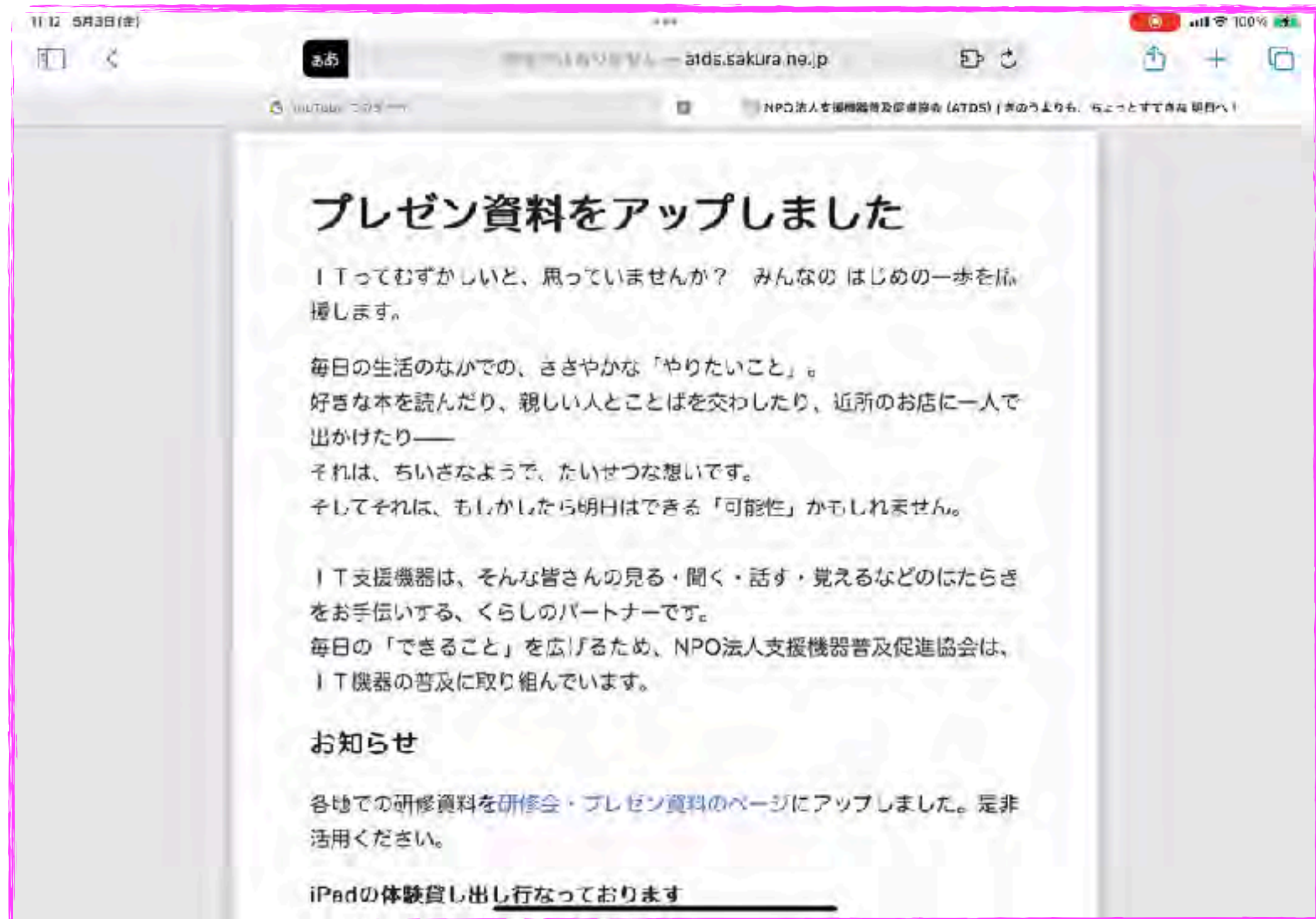
iPadを例に支援方法を
簡単にご紹介します

後半のワークショップでは
ChromeBookでの活用を
体験してもらいます

読めなければiPadに読んでもらえば良いのでは？

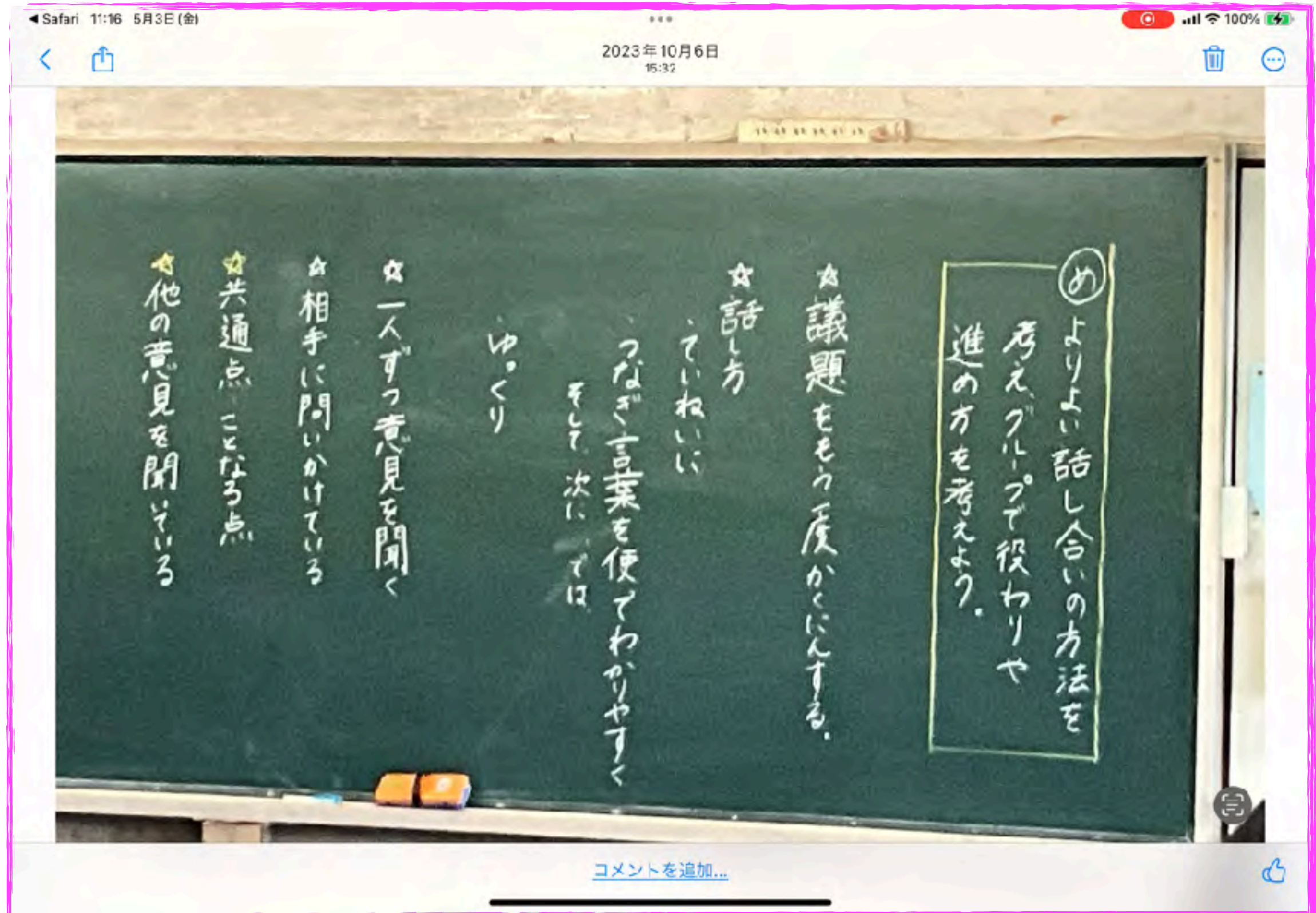
読むことは情報入力ツール！

聞くことは情報入手の一番便利なツール！



情報の変更（テキスト認識表示）

視覚情報を聴覚情報へ



情報の変更（アプリ Furigana） ルビがあれば読める

12:07 5月10日 [金]

安全ではありません — atds.sakura.ne.jp

NPO法人支援機器普及促進協会（ATDS）

Assistive Technology Dissemination Society
NPO法人支援機器普及促進協会

ATDS

TOPページへ戻る

トピックス
研修会・プレゼン資料
アプリ操作マニュアル
当法人にあるAT機器の紹介
会員・寄付
セミナーのご案内
活動
リンク集
お問い合わせ
FAQ よくあるご質問

文字サイズの変更
小 大 A A A A

サイト内の検索

最近の記事
読み書き困難への支援アナログからデジタルへ 学習会のご案内

「ITってむずかしいと、思っていないませんか？ みんなの はじめの一步を応援します。」

毎日の生活のなかでの、ささやかな「やりたいこと」。
好きな本を読んだり、親しい人とことばを交わしたり、近所のお店に一人で出かけたり —
それは、ちいさなようで、たいせつな想いです。
そしてそれは、もしかしたら明日はできる「可能性」かもしれません。

「IT支援機器は、そんな皆さんの見る・聞く・話す・覚えるなどのはたらきをお手伝いする、くらしのパートナーです。
毎日の「できること」を広げるため、NPO法人支援機器普及促進協会は、「IT機器の普及に取り組んでいます。」

お知らせ

プレゼン資料をアップしました

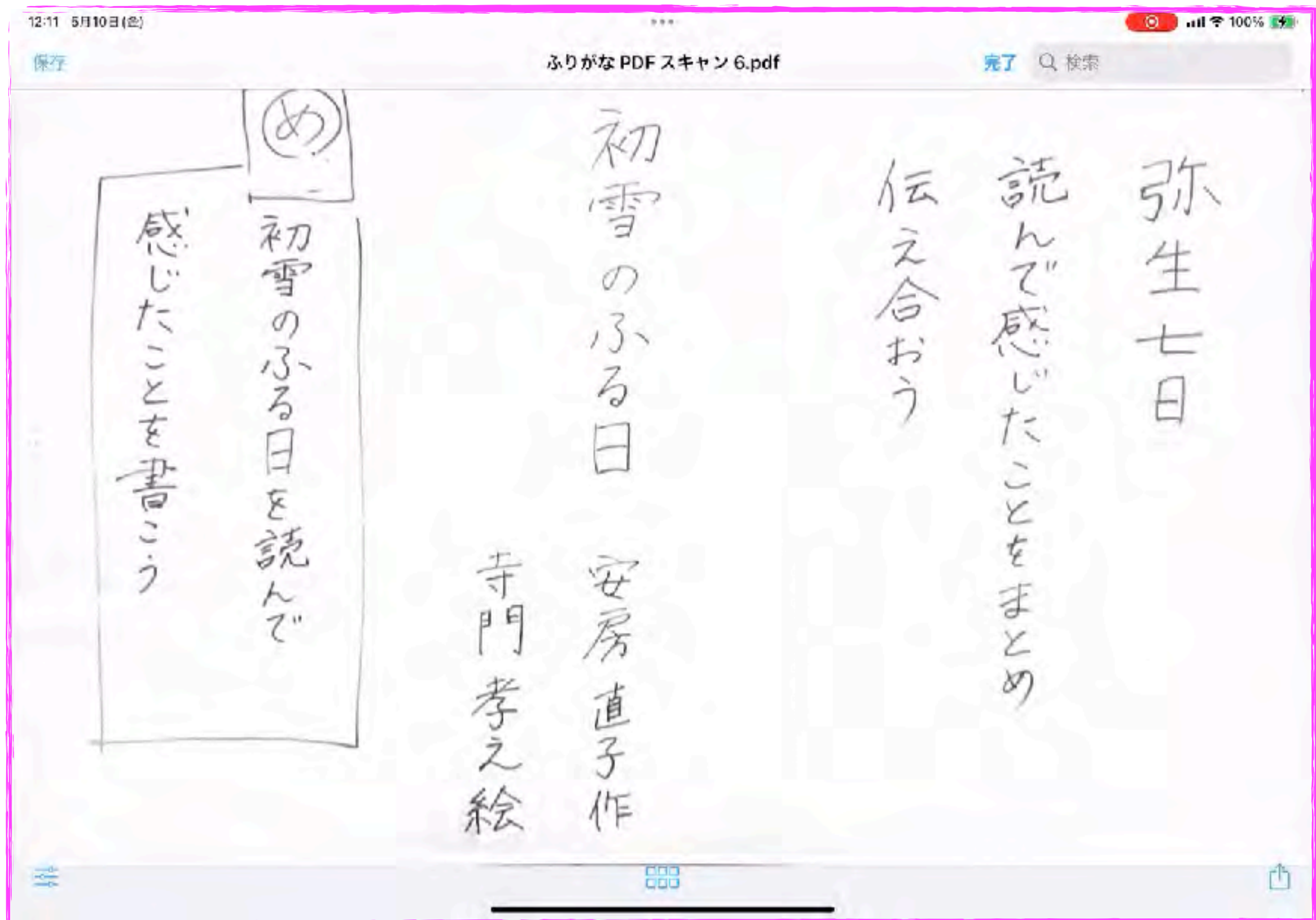
各地での研修資料を研修会・プレゼン資料のページにアップしました。是非活用ください。

iPadの体験貸し出し行なっております

iPadの体験貸し出しを希望される方には、正会員の登録（年会費1,000円）をお願いしております。

情報の変更（アプリ ふりがなPDF）

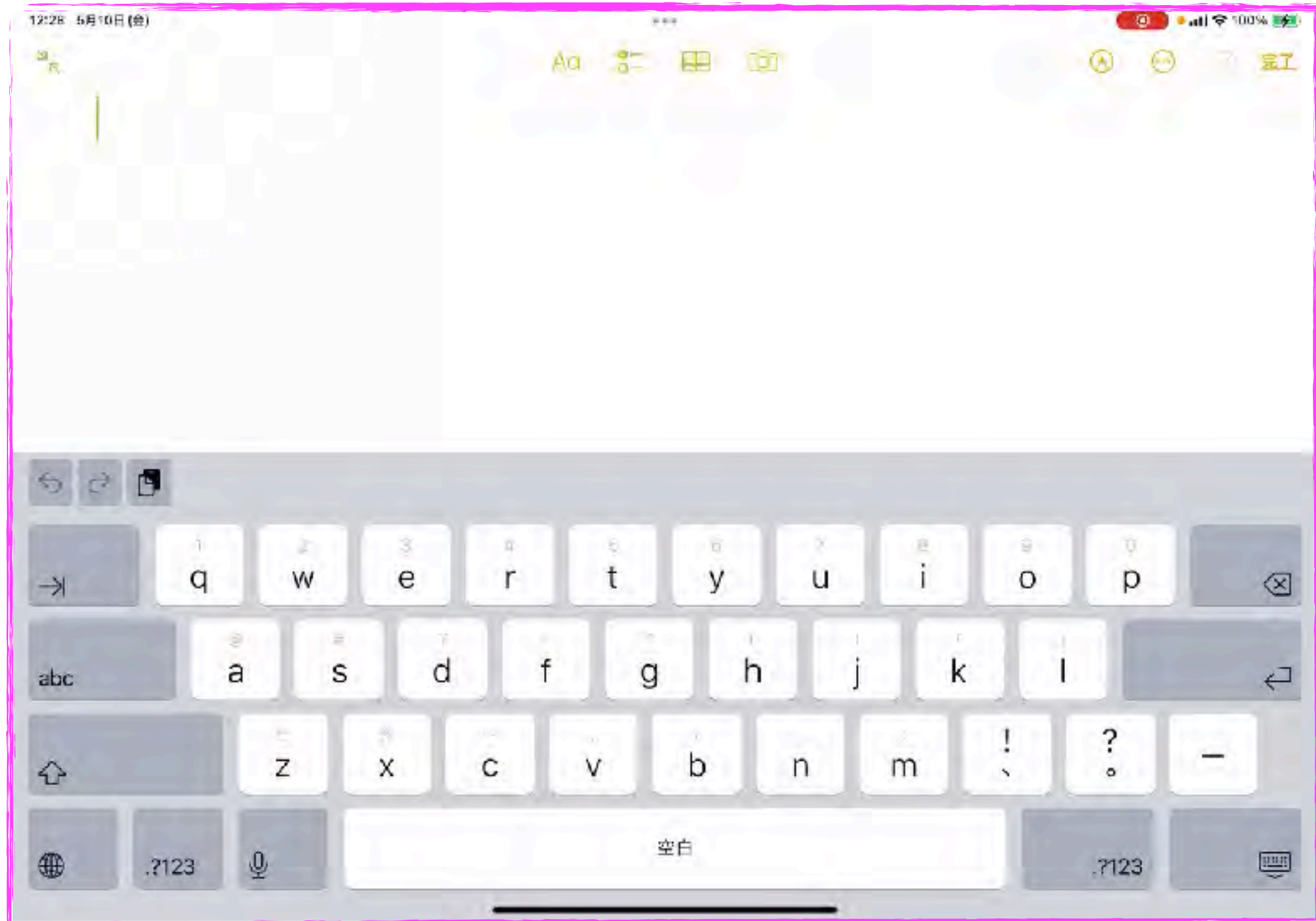
板書にルビ振り



書けなければiPadで音声入力の良いのでは？

書くことは情報出力のツール！

話すことは情報出力の一番便利なツール！



多様なキーボード



日本語手書き キーボード



Chapter 5

ChromeBookの活用

chromebook - category -

カテゴリー

ICT活用法 chromebook



Chromebookで読み上げ機能を設定しよう

Chromebookでも読み上げ機能を設定することで、Webサイトの文字を読み上げたり、カメラでプリントの文字を抽出して読み上げたりすることができます。いつでも使えるように、まずは設定してみましょう！読み上げ機能の設定 設定アプリから、「ユーザー補助」

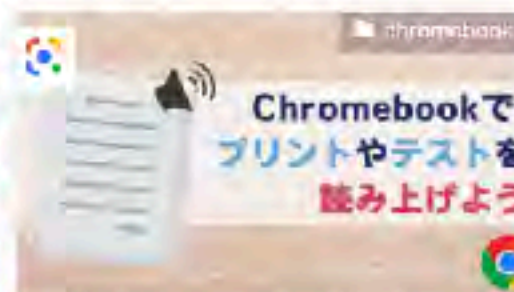
© 2025年2月19日



Chromebookのカメラで文字認識！プリントを読み上げよう

これまでiOSでしかできなかった標準のカメラアプリでの文字認識。ついにChromebookでもできるようになりました！一緒にプリントを読み取って読み上げてみましょう。※バージョン128~対応 1. カメラアプリの設定 まずは、カメラアプリを起動します。画面の...

© 2024年11月1日



Chromebookでプリントやテストを読み上げよう

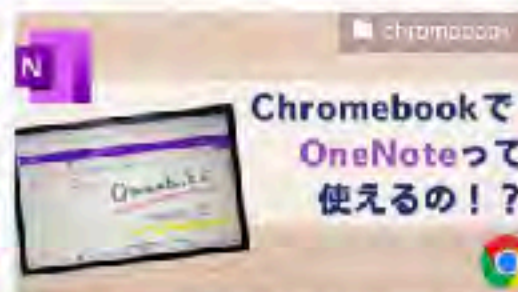
今回は、Chromebookでテスト用紙やプリントを読み上げる方法をご紹介します。やや煩雑ですが、Chromebook1台でも読み上げは可能です。※インターネット接続必要 1. プリントの写真を撮る まずは、カメラを使ってプリントの写真を撮ります。ポイントは、プ...

© 2023年12月20日



Googleスライドで音声付きプリントを作ろう

今回は、Googleスライドを使って、プリント



ChromebookでOneNoteって使えるの！？

今回は、ノートアプリである「OneNote」



ChromebookにPDFをインストールする方法

今回は、ネットからPDFをChromebookにダ

■ ICT活用法

> chromebook

> Goodnotes

> iPad

> PDF配布

> サイト紹介

> 周辺機器

■ webサイト

■ アプリ

> Android

> Chrome

> iOS

> Windows

> ノートテイク

> ひらがな/カタカナ学習

> ライフスキル

> 作文

> 文字入力

> 漢字学習



Chrome - category -

アプリ > Chrome

カテゴリー

■ ICT活用法

- > chromebook
- > Goodnotes
- > iPad
- > PDF配布
- > サイト紹介
- > 周辺機器

■ webサイト

■ アプリ

- > Android
- > Chrome
- > iOS
- > Windows
- > ノートテイク
- > ひらがな/カタカナ学習
- > ライフスキル
- > 作文
- > 文字入力

LINE bot
リマインくん

LINE bot「リマインくん」：予定管理

予定管理ツールって色々ありますが、カレンダー入力もそこそこ面倒なので今回は、LINEのチャット形式で予定入力をして、リマインドまでしてくれるLINE bot「リマインくん」のご紹介です！LINEだと、中学生や高校生でも気軽に使えますよね。毎日使うツ...

© 2024年7月20日

作って遊ぶ
無料タイピング練習サイト
myTyping

myTyping：タイピング練習

今回は、自分の好きな単語でタイピングゲームを作って遊べるサイト「myTyping」のご紹介です。タイピングといえば、PC上にランダムで出てくる単語をひたすら入力するイメージがないでしょうか？単調な作業なので、中には途中で飽きてしまう子も・・・myTy...

© 2024年7月18日

Playgram Typing
プレイグラムタイピング

プレイグラムタイピング：タイピング練習

タイピング練習サイトはたくさんあるのですが、ホームポジションが表示されながら練習できるサイトって意外と少ないです。プレイグラムタイピングは、「あいうえお」から順にホームポジション点を練習していくことができるので、初めてキーボードに触る...

© 2024年7月18日

MYサポートノート
おたすけっち

MYサポートノート おたすけっち：



原稿用紙ライター

原稿用紙ライター

縦書き原稿用紙
作成シート

学校教育情報処理研究会

縦書き原稿用紙作成シート



[Home](#) > [ユーザー補助機能](#) > [Chromebook のユーザー補助](#)

すべての学習者向けに 設計されたデバイス

Chromebooks にはすぐに使えるユーザー補助機能が含まれており、ニーズ、能力、学習スタイルの違いを問わず、すべての生徒に学習環境を提供します。組み込みの設定、使いやすいアプリや拡張機能によって、すべての生徒が集中して学習に取り組めるように学習環境をカスタマイズできます。

[Chromebook の詳細](#)

ディスプレイと



コンテンツ サイズの拡大

画面上のテキストや画像はすべて拡大できます。また、必要に

拡大鏡

ボタンやショートカットを使ってズーム機能や拡大鏡で画面を

ChromeVox

組み込みのスクリーンリーダーを使用して、画面上のテキスト



Chromebook のユーザー補助機能を有効にする

Chromebook を使いやすくするために、必要に応じてユーザー補助機能を有効にすることができます。

ステップ 1: ユーザー補助機能の設定に移動する

1. パソコンの場合

- 右下の時刻を選択します。
- **Alt+Shift+S** キーを押します。

2. 設定 [ユーザー補助機能] を選択します。

- (省略可) ユーザー補助機能にすばやくアクセスするには、[ユーザー補助オプションを常に表示] をオンにします。

ステップ 2: 機能を有効にする

使用するユーザー補助機能を選択します。

- テキスト読み上げ: スクリーンリーダーまたは選択して読み上げをオンにできます。
- 音声によるテキスト入力: 音声入力をオンにできます。
- 表示と拡大: 次の機能をオンにできます。
 - 色補正: 1 型 2 色覚、2 型 2 色覚、3 型 2 色覚のカラーフィルタやグレースケール表示を適用したり、フィルタの強度を調整したりできます。

ヘルプ

-  Chromebook のユーザー補助機能を有効にする
-  Chromebook の画面でズームや拡大額を使用する
-  組み込みのスクリーンリーダーを使用する
-  Chromebook で点字デバイスを使用する
-  画面キーボードを使用する
-  読み上げるテキストの言語や音声を変更する
-  Chromebook で項目を自動的にクリックする
-  Chrome で画像の説明を取得する
-  スイッチアクセスを使用する
-  Chromebook で字幕を使用する
-  Chromebook のキーボードを使用する



【学校の Chromebook 活用】使えるアプリと機能・管理方法をご紹介します

© 2022年5月23日 ■ Chromebook™ [管理方法, アプリ, GIGAスクール構想](#)



人気ダウンロード資料



学習者用端末としての
Chromebook 導入ガイドブ
ック



一冊で要点を理解できる
Google for Education



2023
9/03

ノート代わりにChromebookを活用 | おすすめ手書きノートアプリ5選

■ [選び方](#) © 2023-09-03

④ 当ページのリンクには広告が含まれています。

ノート代わりにChromebookを活用 おすすめ手書きノートアプリ5選





拡張機能



Natural Reader
(ナチュラルリーダー)
コピーした文字を読み上げる



Copy Fish
(コピーフィッシュ)
画面の選択範囲の文字を
抽出する=OCR



Kamiapp
(カミ)
PDFへの文字の
書き込み



Mind Meister
(マインドメイスター)
マインドマップ



rikaikun
(りかいくん)
漢字の読みを
表示



Use Immersive Reader
on Website
(イマーシブリーダー
ウェブサイト)
ウェブ上で使える
イマーシブリーダー



Googleドキュメント

- 音声入力が優秀
- 画像を貼ると文字認識もできる



Googleフォーム

- 課題をつくる
- 読み上げ機能で読み上げる
- ワークプロで回答



Google

Chromeアプリ(2022年6月サポート終了)



Claro Speak
(クラロスピーク)
PDFを読み上げる



Kamiapp
(カミ)
PDFへの文字の書き込み



Typing Club
(タイピングクラブ)
タイピング練習
ローマ字入力



ウェブストア

拡張機能やChromeアプリは
ウェブストアから機能やアプリ
を追加します。



Google Play

Chromebookの中には
Androidアプリが動く端末が
あります。Androidアプリは
Google Playからインストー
ルします。

アイコンを押すとダウンロードページに行けます

Google Play(Androidアプリ※chromebookの一部の端末のみ対応)



Gboard
(ジーボード)
フリック入力・手書き入力な
ど各種入力を選べる



Office Lens
(オフィスレンズ)
書類をスキャンして写真
・PDFにする

(´・ω・`)
棒読み

ゆっくり棒読みトーク
入力したり、貼り付けたりした
文章をゆっくりボイスで読み
上げる

©rumihirabayashi.com



<https://www.callscotland.org.uk/downloads/posters-and-leaflets/chromebook-apps-and-extensions-for-learners-with-dyslexia/>

まとめ

LD

Learning Disability

「学習障害」

ではなく

Learning Difference

「学び方が違う」

困った子

ではなく

困っている子

選択権は教師ではなく子ども
主体的な学びを保証する

教員が支援を決定することではなく

子どもたちが学び方を決定すること

好循環をICT活用で目指す！！

紙とICT（ツール・手段）を自由に選択させる
（個別最適化）



1週間もあれば自然に収束する
（協働的な学び）



使ってみると子どもも先生も楽になる
（働き方改革）

活用に関するルールは子どもたちが決める



自分で決めたから守れる

参考図書

Apple Distinguished Educator
海老沢 稜 著

学ぼう、遊ぼう、
デジタルクリエイション

iPad × 特別支援教育

教室で活躍する
アプリ・機能の使いこなし法

カメラ・iMovie・Clips・Keynote・Pages・
GarageBand・アクセシビリティ機能 ほか

1人1台端末で広がるクリエイティブな授業

学校全体でのSDGsの取り組み・プログラミング体験・
コマ撮りアニメーション ほか

明治図書



Q&Aで
わかる

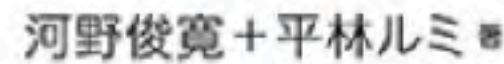
発達障害・
知的障害^{のある}子どもの

SNS利用

ガイド



【監修】金森 克浩
【著】海老沢 穰
高松 崇
新谷 洋介



A colorful illustration showing several children interacting with digital technology. In the center, a boy sits at a desk with a laptop, a tablet, and a mobile phone, waving his hand. To his left, a girl reaches for a tablet displaying the Japanese word 'かみ' (haircut), while other tablets with words like 'とろろ' (porridge), 'とろろ' (porridge), 'とろろ' (porridge), and 'とろろ' (porridge) float around. To the right, a boy sits at a desk with a laptop, and a girl stands behind him. In the bottom left, a girl reads a book while a mobile phone with signal waves is nearby. In the bottom right, a boy sits at a desk with a tablet, and a girl stands behind him. The background is a bright blue sky with white clouds.

読書工房

闘病した医師からの提言

iPadが あなたの生活を より良くする

困っている
障がい者・認知症・高齢者のための
アクセシビリティ活用術

著者
安保雅博
著者
高尾洋之

東京医科歯科大学
リハビリテーション学
東京医科歯科大学
脳神経外科学講座

「iPadは命の次に大事」

難病患者(ALS)の
ひとみさん

日経BP

スマートデバイスは人々の生活を変えた。
アクセシビリティは彼らの人生を変える。
ぜひ、あなたにも知ってほしい事実です。

新しい時代の

特別支援教育における 支援技術活用と ICTの利用

編著 金森 克浩

著 福島 勇・大井 雅博



ジアース教育新社



井上眞子著



学びにくさのある子への

読み書き支援

いま目の前にいる子の「わかった!」を目指して

きっと方法はある!

ICTも!
アナログも!



Gakken

「1人1台」 端末で 特別支援教育 が変わる!

すぐに取り組み、役立つアイデア123



青木高光 監修

全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 編著



100

子ども・保護者・教師からの
の提言

デジタル時代の 教育支援ガイド

学びたい国のある子が輝く



朝日新聞社 著



自立

ICT・
ツール

コミュニケーション

合理的配慮

支援のヒントは
現場に聞け!

発達障害

学習・受験

インクルーシブ教育

保護者連携

GIGAスクール

Gakken

新時代を生きる力を育む

知的・発達障害のある子の

プログラミング 教育実践

監修：金森克浩 編集：水内豊和 著：海老沢穂、齋藤大地、山崎智仁



シアース教育新社

新時代を生きる力を育む

知的・発達障害のある子の

プログラミング 教育実践 ②

監修：金森克浩 編集：水内豊和・齋藤大地

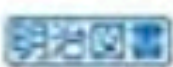


シアース教育新社

知的障害のある子への

プログラミング

教育「にチャレンジ！」



特別支援教育

×
プログラミング教育

で培う論理的思考力

教師
アップ
デート

Mitsuru Toyokuni
水内豊和

Yamashiro Tomonika
山崎智仁

著

一歩×特別支援 のGIGAスクール に対応した タブレット活用

小・中・高等学校・特別支援学校

特別支援教育の実践研究会 編

新しい学びの
形が見えてきた

学習支援
から
プログラミング
教育
まで

明日の教育



特別支援教育 の実践情報

特別支援教育の実践研究会編 代表:星根喜代治



No.202

特集

「GIGAスクール構想」実現！ 待ったなしの1人1台 端末の使いこなし術

● [図説] 特別支援教育におけるICT活用

／図説監修 (文部科学省特別支援教育推進 特別支援教育推進室)

● 誌上で学べる！ ICT活用研修 基本スキル&授業づくり

(連載)

- 授業で120%タブレットPCを活用する！
最新ちょこっとアイデア
- プログラミング教育にチャレンジ！
契約障害特別支援学校の実践



明治図書

絵で見てわかる！

視覚支援の カード・教材



100

自分で「できる！」を楽しく増やす

青木高光・杉浦 徹・竹内奏子 著

シンプルな絵で明確に伝わる

教材や掲示物を出力してすぐに
生活指導や学習支援に使える！

活用アイデア・ポイント解説つき

Gakken

視覚シンボルで コミュニケーション

障害者の暮らしに役立つ
シンボル 1000

2



ドロップレット・プロジェクト

エンバメント研究所



視覚シンボルで コミュニケーション

障害者の暮らしに役立つシンボル1000



ドロップレット・プロジェクト



エンバメント研究所

特別支援教育サポートBOOKS

子どもが目を輝かせて学びだす！

教材・教具・ICT

アイデア

100

「特別支援教育の実践情報」編集部
村野 一臣 編

教材・教具を
コミュニケーションツールに

スモールステップで「できた！」を引き出そう

明治図書

ワクワク もっと テクノロジー

わかる、できる、もっと楽しめる



日本肢体不自由児協会 編

特別支援教育  主題ブック

ICT活用

新しいはじめの一歩

青山新吾
編集代表

郡司竜平 著



発達障害のある子の学びを深める

教材・教具・ ICTの 教室活用アイデア

金森 克浩・梅田 真理・坂井 聡・富永 大悟 著

鉛筆の
持ち方支援ができる
「ダブルクリップ」から
授業記録に役立つ
「レコーダー」まで

障害者差別解消法や
インクルーシブ教育システムなど
支援が求められる時代の
ちょこっとサポート

明治図書

LDの 「定義」を 再考する

(編集)——一般社団法人 日本LD学会

(編者)——小眞 悠・村山光子・小笠原智史

Learning
Disabilities

上野一彦

杉崎 雅哉

藤 川

竹田 賢一

宮本 信也

山中ともえ

海津 豊希子

近藤 武夫

西岡 有香

田中 裕一

荒崎 芳子

菊田 史子

高橋 知哉

松 敦

小笠原 智史

尾崎 敏正

情報通信の活用と社会参加の促進に向けて

障害者のICTを活用した社会参加

情報通信

事例集



視線でらくらく コミュニケーション



中国医学科学院肿瘤医院 编

特別支援教育サポートBOOKS

タブレットPCを 学習サポートに 使うための Q&A

河野俊寛 著

インターネットにつながら
ないと使えない？

指先が不器用なときは
どうしたらいい？

学習に使えるアプリの
見つけ方は？

いつ頃から使い始めれば
いいの？

入試に向けて使うときに
気をつけることは？

これで解決！
学習サポート
ツールとしての
活用法

明治図書

コミュニケーションを 豊かにするための ICT活用

～＜続＞肢体不自由児のためのタブレットPCの活用～



The background features several large, diagonal arrows in yellow, blue, and pink. Overlaid on these are various circular icons: a globe, a magnifying glass, a pencil, a person, a bus, a camera, a musical note, a plus sign, a thumbs up, and an envelope. The main title is centered over the graphic.

知的障害特別支援学校の ICT を活用した 授業づくり

監修
金森 克浩

編著
全国特別支援学校知的障害教育校長会

ジァース教育新社



授業力向上シリーズNo.6
学習指導要領に基づく授業づくり
2018年11月15日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.4 —「アクティブ・ラーニング」の視点を生かした授業づくりを目指して—
2016年11月7日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.2
—解説 目標設定と学習評価—
2014年11月7日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.5
思考力・判断力・表現力を育む授業
2017年11月9日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.3
—解説 授業とカリキュラム・マネジメント—
2015年11月8日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.1
学習指導の充実を目指して
2013年11月7日発売
本体1,700円＋税

重度障害者用

意思伝達装置 操作スイッチ

適合マニュアル



日向野和夫 著

田中清次郎 監修

三陽書店

マジカルトイボックス



特別支援教育とAT(アシスティブテクノロジー)

国立特別支援教育総合研究所 金森 克浩



「概論・入門編」



「特別支援教育」



「学習のUD」



「合理的配慮」

各号のキーワード



「視覚支援」

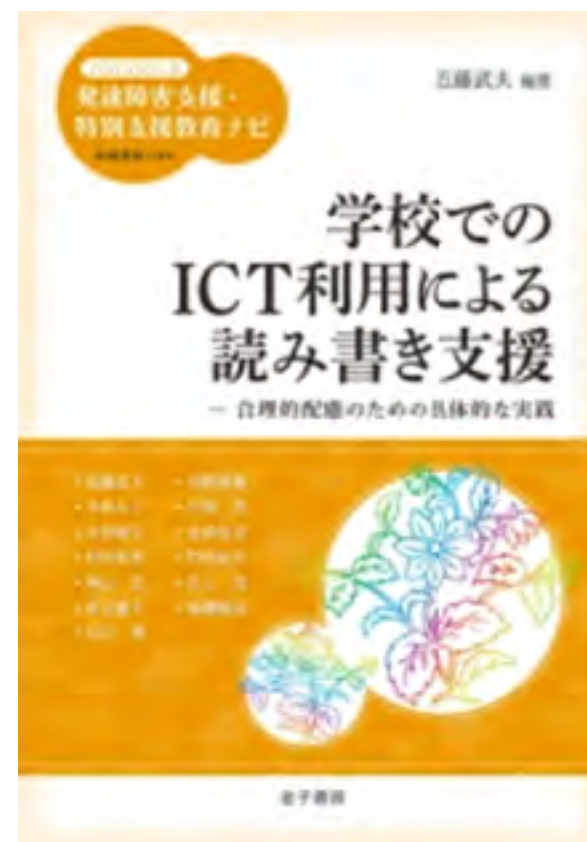


「AAC再入門」



「知的障害」

東京大学先端科学技術研究センター 関係



魔法プロジェクト 研究成果



あきちゃんの魔法の
ポケット



魔法のふでばこ
2011

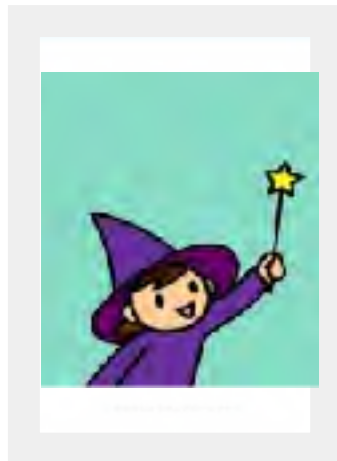


魔法のじゅうたん
2012

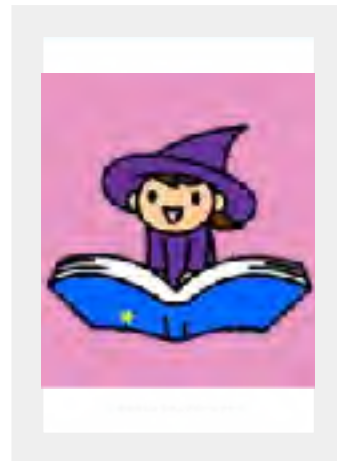
東京大学先端科学技術研究センターとソフトバンクグループは、携帯電話・スマートフォン等の情報端末の活用が障害を持つ子どもたちの生活や学習支援に役立つことを目指し2009年6月から「あきちゃんの魔法のポケットプロジェクト」をスタートしました。



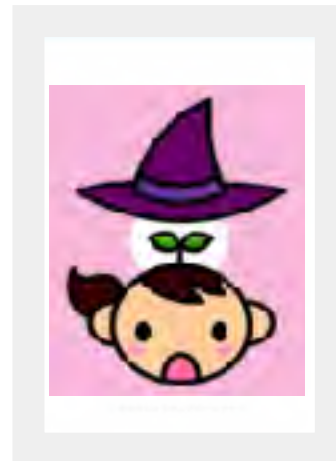
魔法のランプ
2013



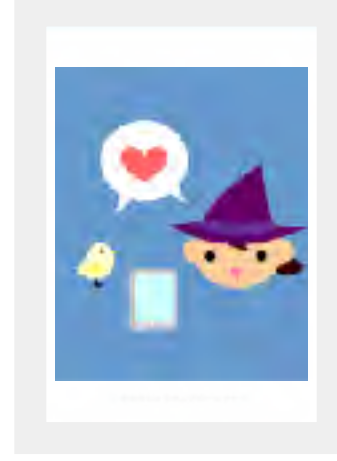
魔法のワンド
2014



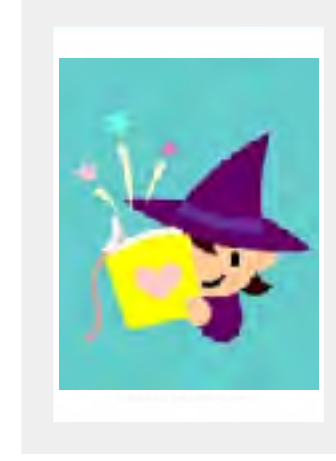
魔法の宿題
2015



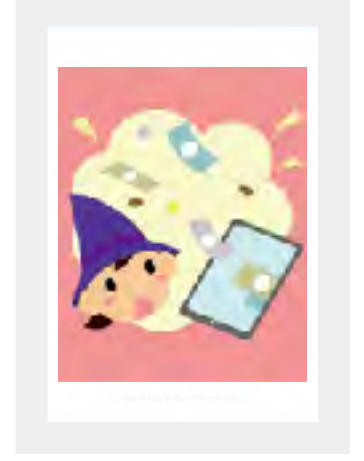
魔法の種
2016



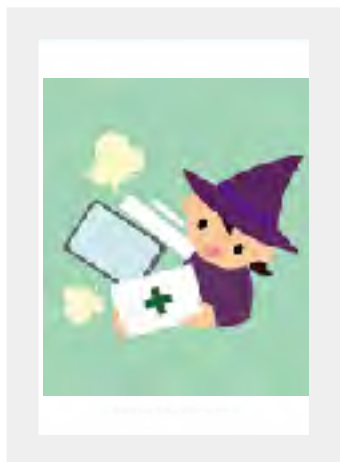
魔法の言葉
2017



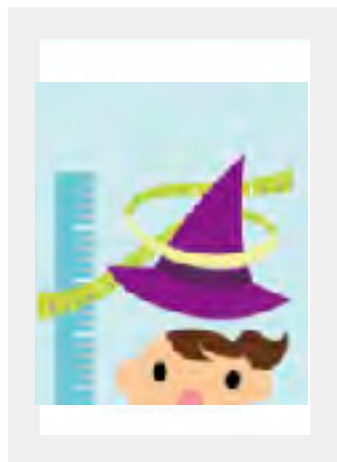
魔法のダイアリー
2018



魔法のWallet
2019



魔法のMedicine
2020

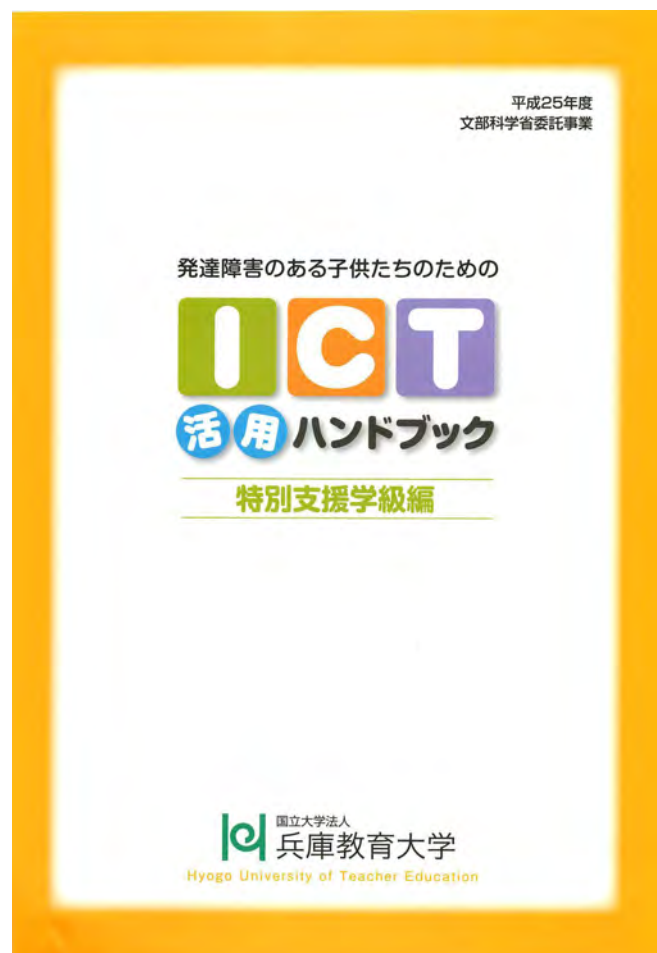


魔法のMeasure
2021

<https://maho-prj.org>

文部科学省

発達障害のある子供たちのための ICT活用ハンドブック



特別支援学級編



通常の学級編



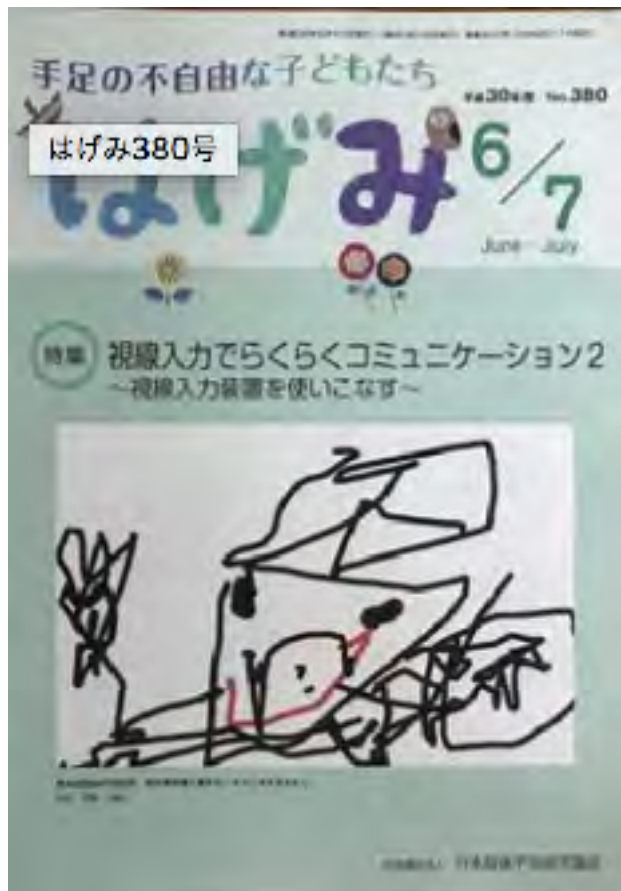
通級指導教室編

香川大学教授

坂井 聡



日本肢体不自由児協会



EDGE



学習支援員のためのガイドブック

特別支援教育 実践テキスト [第2版]



Special needs Education Guide For Learning Support Assistant

特別支援教育実践テキスト 第2版

能力を引き出し伸ばす支援

通常学級における発達障害の
児童生徒への支援ガイドブック

Knowledge in Demand



ATDS

Assistive Technology Dissemination Society

NPO法人支援機器普及促進協会

<http://npo-atds.org>

<https://www.facebook.com/takamatsu.takashi>